

訓練の実施手順

実施する日時や場所、参加者などを決めましょう

なるべく多く参加できる日が理想ですが、少人数でも構いません

まずは、準備



訓練の内容を決めましょう

消火・通報・避難の「部分訓練」や、一連動作の「総合訓練」があります

計画書、シナリオ、時間経過表などを作成しましょう

計画性は大切！作成されることを推奨します

参加者や自衛消防隊の隊員へ周知をしましょう

部分訓練は日時や場所などを周知します。総合訓練は事前の打ち合わせなど行います

連絡調整



利用者の方や付近の建物に事前に周知しておきましょう

実火災に間違われないようにしておく必要があります。張り紙なども準備します

所定の方法により所轄の消防署へ事前連絡します

事前連絡が不要な場合もあります（非特定防火対象物など）

さあ、訓練を実施しよう！

- 連絡方法や訓練方法は、ホームページで確認してください
- 定期的に…継続して…実施することが重要です
PDCAサイクルを活用しよう！
- 難しく考えず、できることから少しずつ…
部分訓練だけでいいの？
 - ・ 違う日に個別で実施しても構いません
 - ・ 少人数でもいいの？
 - ・ 数回に分けて実施するなどしましょう
 - ・ 時間が無いけど？
 - ・ 朝礼の時間なども利用しましょう
- 事故防止！怪我や事故のないよう実施しましょう

